

本の扉

11月号

2023年11月22日

前橋東高校 図書委員会
2年3組

朝の冷え込みが強くなり、寒気が身にしみる時期になってきました。中間考査、球技大会もすでに終わり、秋の季節。「読書の秋」という言葉があるとおり、期末考査の後の空いた時間には読書をするのはいかがでしょうか？

おすすめの本をご紹介します。



1、『バッテリー』 著者:あさの あつこ

主人公の原田巧は中学入学を控えた春休みに父の転勤で岡山に引っ越すことになった。ピッチャーとして自信を持っていた原田の前に同級生の永倉豪が現れ、原田とバッテリーを組むことを熱望する。熱い友情が見どころの作品です。



2、『夜のピクニック』 著者:恩田 陸

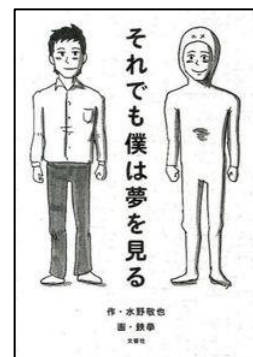
北高の甲田貴子は高校最後の伝統行事である「歩行祭」に、3年間、誰にも言えなかった秘密を清算するため、密かに誓いを胸に抱き臨む。「歩行祭」とは全校生徒が夜を徹して80キロメートルを歩くという行事である。



3、『それでも僕は夢を見る』

著者:水野 敬也

皆さんは、夢を持っていますか？この主人公は、夢を追うのが苦しくなり、ある日”彼”を捨てます。やがて年を取り、病気になってしまった主人公が、死を目の前に今までの人生を振り返ると、その時、頭に浮かんできたのは、なぜか悪戦苦闘した日々でした。僕は、何かに気づいたのです。最後に僕が震える手を懸命に動かし書き上げた一通の手紙とは？自分の思い通りにならず苦しんでいる人や、過去の出来事に後悔をしている人が、前向きになれる一冊です。



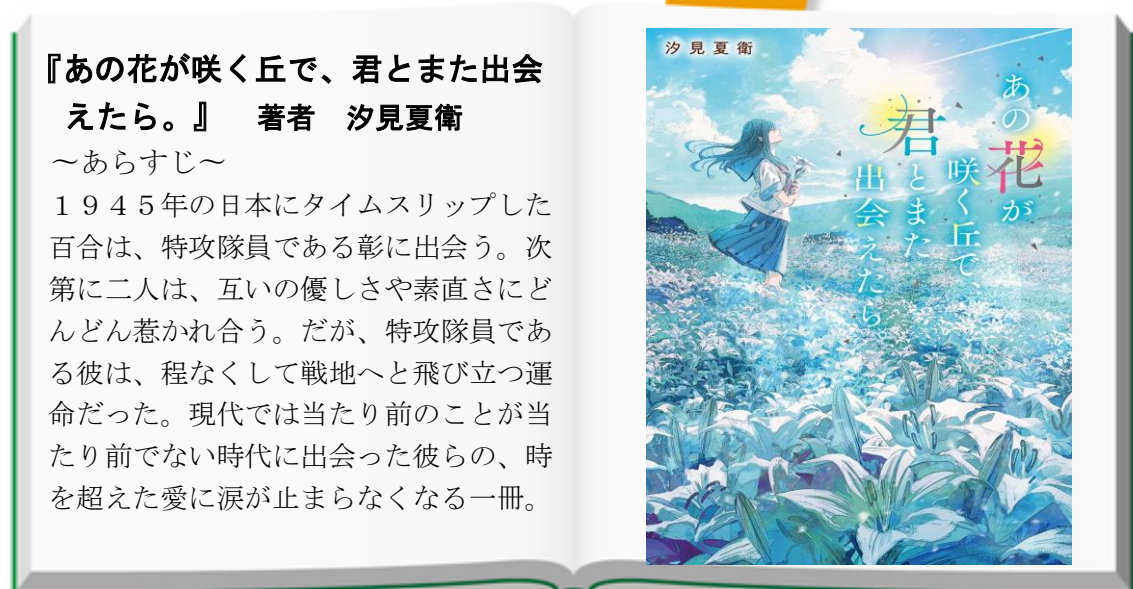
貸出状況をお知らせします！

貸出統計 (～11月20日)

	1組	2組	3組	4組	5組	6組	計	職員
1年	24	72	84	31	101	-	312	190
2年	64	143	53	101	56	131	548	
3年	45	103	40	43	28		259	
						合計	1,119	1,309



＜今、一番読んでほしい小説！！＞



☆来月公開！！

映画を見る前に、一度小説を読んでみて！



☆こちらの続編もおすすめ！！

こちらの続編では、現代の日本に戻ってきた百合が、むこうの世界では当たり前でなかった普段の生活と向き合い、成長していく姿が描かれている。転校生の涼にも出会う。百合と彰は結ばれたのか、涼は一体何者なのか？ぜひ、実際に読んで確かめてみて！！きっと、あなたの想像を超える結末に心が動くはず！

